

〈ミッション〉私たちは、自閉症を中心とした知的障がい者の明るい未来を開くため、総力を上げて支援を行います。

〈ビジョン〉豊かな自然の中で、社会に生きる障がい者の良きパートナー(隣人)として、利用者とともに歩み続けます。

### 石鹸班の作業風景



### かきはん 攪拌作業



真心のこもった石けん班の手作り石けん。さてさて、今日の石けんのでき上がり具合はどうか？石けん班は石けんが製品になるまでの行程に必ず全員の利用者の手が加わっていることを大切にしています…

石けん班の作業内容（作り、崩し、粉払い、袋詰め、ラベル貼り、箱詰め、充填、廃油回収、油移し、のこぎり、薪割り、新聞折り、シュレッダーなどなど）は多種多様となっています。

1番人気は固形石ケン  
やさしく洗えて、泥もしっかり！

いすみ学園  
洗濯用石鹸





## 利用者の抱負

美味しいものをいっぱい食べる。

(崇嘉)

これからも西川で元気よく仕事ができるように頑張ります。

(正巳)

元気よく過ごせますように。

(俊哉)

体をたくさん動かして、元気よく過ごしたいです。

(恭平)

健康に元気に過ごします。

(隆明)

元気に過ごし、美味しい物をたくさん食べて過ごします。

(清)

仕事を頑張り、毎日楽しく過ごしたい。

(賢治)

美味しい物を食べて、元気よく過ごしたい。

(拓也)

健康を第一に、毎日楽しく過ごします。

(功博)

元気に毎日を過ごします。

(直人)

健康な一年を送ります。

(勇)

病気をせずに健康でありますように。

(伸和)

美味しい物をたくさん食べれるように健康に過ごします。

(知之)

ケガをせずに、毎日健康に過ごしたい。

(肇)

健康を一番！毎日楽しく。

(龍司)

健康第一！元気よく過ごします。

(大作)

日々、楽しく過ごせるようにします。

(隆行)

元気に過ごせるようにします。

(次郎)

## 2026年 あけましておめでとぅございます

笑顔で豊かな生活が送れますように。

(直樹)

一年、怪我なく過ごします。

(和彦)

元気に一年送ります。

(忠弘)

怪我無く健康に過ごします。

(洋)

笑顔で毎日を大切に過ごします。

(勝己)

毎日楽しく、健康で過ごします。

(伸泰)

美味しいものをたくさん食べたい。

(哲)

穏やかに過ごせるようにします。

(順二)

明るく楽しく過ごせるようにします。

(諒)

健康に過ごして、美味しい物をたくさん食べます。

(直行)

健康に一年間過ごします。

(裕輔)

笑門来福。今年も元気に過ごしたいです。

(功)

健康に気を付けて、毎日楽しく過ごしたい。

(陽)

一年間元気に過ごしたいです。

(陽介)

毎日、元気に過ごして美味しい物をたくさん食べます。

(譲二)

楽しく毎日を過ごします。

(健夫)

お仕事がつとできるように頑張ります。

(美由紀)

ジャムを作りたいです。

(康恵)

うにがんばります。

(麗子)

健康で好きな物をたくさん食べたいです。

(美千代)

みんなと仲良く過ごせるようにしたいです。

(潤子)

美味しい物を食べにお出かけして、元気よく過ごせますように♡

(祐子)

加工棟のお仕事を頑張ります。

(理恵)

美味しい物をたくさん食べて、健やかに過ごせますように♡

(香織)

粉ふるいをたくさんして、卒業できるように頑張ります。

(泉)

美味しい物を食べて元気よく過ごします♡

(順子)

元気に仕事をがんばります！

(純子)

いろんな行事を楽しみたいです！

(雅子)

ハンバーグをたくさん食べに行きたいです。

(真砂子)

お父さん、お母さんにいっぱい会いたいです！

(明子)

美しく歳を重ねていきたいです。

(文子)

元気よく過ごせますように♡

(あけみ)

毎日を健康に過ごせますように。

(昌子)

素直な心で、いつも笑顔で過ごせるようにします。

(由紀)

美味しいものをたくさん食べたいです。

(侑子)

毎日、元気よく過ごします。

(清伸)

体をたくさん動かして、健康に過ごせるようにします。

(文宏)

素敵なお姉さんになれるように頑張ります♡

(理絵)

元気よく、仕事を頑張ります。

(透)

仕事を頑張ります。

(一夫)

健康に過ごせるようにします。

(智司)

源氏のお仕事が続けられるように体調に気を付けます

(間子)

楽しく、元気に過ごせますように！

(恵里子)

一年間、健康に過ごせるようにします。

(岩雄)

元気に仕事を頑張ります。

(和好)

元気よく働けますように！

(富美)

仕事をがんばりたいです。

(恵里)

怪我をしないようにお仕事を頑張ります。

(江美)



# 年頭のご挨拶

理事長 岡部 一 邦

明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

既に歴史の一駒となった2025年ですが、東京2025デフリンピックでの日本選手団の活躍や、戦禍を逃れウクライナから単身来日してわずか3年で大関に昇進した安青錦の活躍などに感動する一方、ロシアのウクライナ侵攻そしてイスラエルによるパレスチナ自治区ガザ地区への猛攻は、トランプ大統領や各国首脳の停戦調停が続く中、依然として罪なき市民の生命が日々奪われる惨状が続いております。1日も早い停戦と平和が実現するよう祈るばかりでございます。

また、国内では先の参議院選挙で、自公与党が過半数割れとなり、公明党の連立離反、日本維新の会の閣外協力での連立により政権を維持した自民党が、総裁として選出したのは高市早苗氏でした。

我が国の憲政史上初の女性総理大臣となった高市首相は、早速APECでトランプ大統領や習主席と首脳会談を行い、外交デビューを飾りました。

しかしその後の国会予算委員会では「台湾有事」を巡って「存立危機事態」に関する答弁に中国政府が猛反発し、国民の訪日自粛や海産物の輸入再停止など、次々と対抗措置を突きつける事態となっております。

双方これ以上エスカレートすることなく、先の会談で確認し合った「戦略

的互惠関係」を構築するとともに、国民生活の安定のための施策実現に努めて欲しいと念じております。

そうした中で、学園生活におきましては、「ウィズコロナ」に留意しつつも、日中活動や余暇活動、季節の行事などで、心豊かな日常生活の実現に努めて参りました。

恒例の「槇の里祭」には大勢のお客様にご来園いただき、盛大に開催することが出来ました。

また、「利用者の地域移行」という新たな課題についても具体的な支援に取り組み始めました。

さて、内憂外患の中で迎えました今年の干支は、十干の丙と十二支の午の組み合わせから「丙午（ひのえうま）」で、「勢いとエネルギーに満ちて活動的になる」年といわれております。

学園の「高齢化対策」の柱の一つであった「新棟建設計画」は建築費の高騰のありを受けて、残念ながら断念することになりましたが、利用者の皆さんが大切な日々の生活を心安らかに送ることが出来るよう、「終の住処」としての内実を強化するとともに「利用者の地域移行」に向けて、更なる処遇の充実にも努めて参りますので、引き続き皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

皆様には新年が穏やかで幸多き年となりますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 人生を支える ことへの思い

施設長 堂 下 勉

成人した自閉症者を中心とする知的障がい者の「明るい未来を拓く」。これは法人理念の核心となります。毎年4月に職員会議で施設長研修として理念の共有、再確認、次世代への継承を目的に開催しております。簡略化して理念研修の内容を示しますと次のようになります。①理念の概要の理解。②大切にしたい思い。③基本方針で構成しています。法人理念の水脈が滞ることが無いよう努めています。

基本方針では開設当初より「働く機会を確保すること」、「心豊かな暮らしを作ること」、「地域社会との連携」。この3つの指針が学園の個別支援計画の源泉にあります。40年の節目を迎えたところで「幸せな老いを迎えるために」を新たに追記しております。この課題には十数年前より「高齢者検討委員会」を立ち上げハード面、ソフト面における課題解決に向けた報告書を平成30年にまとめ、報告書を基にした「中期事業計画」を作成し「幸せな老いを迎えるために」必要な課題に向き合ってきました。

人生の終末は誰しもが経験することであり、分かっているにもかかわらず対策には盲点が付きものです。後悔を残すことへの懸念事項を列挙し、納得できる方向を目指しております。

## 万木ロードの完成 11月

舗装工事を行う前は車椅子での移動時や歩行が安定しない利用者さんをサポートして歩く際にがたつきがあり、不便な面がありました。

工事後は道が滑らかになり、とても移動がしやすくなり、利用者さんからは道が綺麗になったといいねと言う言葉が聞かれました。

工事に関わって下さった皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

(支援員 鶴澤 美帆)



舗装後

車いすもすいすい！心も軽やかに！



舗装工事風景



# 槇の里祭

10/25(土)

第三十八回槇の里祭は、あいにく小雨の中での実施となりましたが、たくさんのご来場者の方々ははじめ多くのご支援を頂きながら盛大に開催することができました。

雨天の為、残念ながら和太鼓「風」によるステージはありませんでしたが、国吉中学校吹奏楽部による素晴らしい演奏や外房チアリーディングの迫力あるステージ、ジャンボリミッキーでは観客を巻き込んだ演出に、多くの笑顔が溢れました。

キッチンカーや外部の方の出店、トレンカフェをはじめ各種模擬店も雨の中とは思えないほど大盛況で、地域の方が楽しみにしてくださっている恒例の激安バザーも多くの方々にご来場頂き大変賑わいました。

また、バザー同様人気のお楽しみ抽選会は「赤い羽根共同募金」をしていただいた方に抽選券をお配りする形で行われていますが、今年は例年を大きく上回る142,556円の募金が集まり、東京都共同募金会様より感謝状を頂きました。ご来場、ご参加くださった方々に大変感謝申し上げます。

今回のテーマは「一期一会」。出逢えたご縁に感謝して大切に關わる、このような思いで準備を進めてまいりました。利用者や保護者のみなさん、共に働く仲間たち、そして地域の方々をはじめ日々いすみ学園にご理解とご協力をいただいている方々とのご縁に感謝の気持ちを込めて行う事ができました。改めて、いすみ学園は多くの方々に支えられていることを実感しております。本当にありがとうございます。

(支援主任 岩瀬 祐三子)



雨の中にもかかわらず、私たちの学園祭に足を運んでくださり、心より感謝申し上げます。



利用者代表開会挨拶



にぎわうバザー会場内



外房チアリーディングクラブ「パープル」の皆さん

今年も各方面より  
様々な寄付が  
ありました



お茶室にて お茶クラブのお点前



**グループ実習班**

午前中はドライブをして、海に集合写真を撮りに行きました。その後、昼食は「和食ダイニング夷家」にてラーメンと餃子、かつ丼、海鮮丼などを食べ、利用者の方々、とても満足そうな様子でした。

午後からは、希望者のクリスマスプレゼントを職員が代行して購入。ドライブをして、仕事の疲れを癒しました。

(支援員：末吉 武司)

大原の海

**文化活動班**

文化活動班は岬町にある夷家にてかつ丼やお寿司と蕎麦のセット・ミックスフライ定食など、それぞれに注文した料理を共に働く仲間たちとおしゃべりをまじえながら楽しく味わいました。ボリュームがありましたが皆さんべろりと完食でした。

昼食後は海沿いをドライブしておやつを食べ、のんびりとしたのち学園へ帰園しました。皆さんとても良い表情で一日過ごされました。

(支援員：鶴澤 美帆)

「和食ダイニング夷家」で食事

**地域活動班**

寒い中ではありましたが、ボーナスを手に、日頃の疲れを癒すため外出イベントを実施しました。

まずは一宮のベシシアでおやつを買い、その後、睦沢の「おだか」へ。各自が選んだメニューを笑顔で美味しく召し上がっていました。

食後は大多喜の「県民の森」で紅葉を満喫しながら散策を楽しみ、一日を通して充実した冬のボーナス外出となりました。

(支援員：金城 正直)

県民の森で紅葉満喫！

**食品加工班**

御宿町にあるメキシコ塔の高台にて青い海を一望した後、中華料理店でそれぞれ希望のメニューを美味しくいただきました。

食後は、勝浦八幡岬公園にて視界いっぱいに広がる海と山の美しい調和を感じました。その後、大多喜方面へ移動してイチョウやみじの紅葉を間近で楽しみました。晴天の中、皆さんゆったり楽しく自然を満喫できました。

(支援員：岩瀬 祐三子)

【自然満喫コース巡り】と称して、初冬の海と山を堪能してきました。



12/5(金)

**冬のボーナス外出****万木工舎班**

万木工舎は大多喜町にあるてんぐれいにて、食事をテイクアウト・いすみ市にあるアイリス洋菓子店にてホールケーキを購入して、いつも過ごしている作業棟にて皆でのもじりと食事を楽しみながら過ごしました。うな重に、天井、なめろう丼、大きなチョコレートのホールケーキと美味しい食事とデザートに皆さん嬉しそうに食べていました。

また来年も皆で美味しく楽しく食べて過ごせますように。

(支援員：奥野 貴成)

**外作業班**

AMは、大多喜町の「しまむら」、「オリブ」にて、皆さんの希望のクリスマスプレゼントを職員が代行して購入しに行きました。

昼食は、長生村にある「田舎家」にて希望のメニューを注文して、皆と楽しく食事をしました。

その後は、大原海岸へドライブ、散策をして、記念撮影。今年も楽しい外出となりました。

(支援員：佐久間 雅也)

大原海岸で記念撮影！

**石けん班**

石鹸班は君津市民文化ホール内にある「さくらキッチン」に出かけました。完全手作りにこだわった美味しいレストランで、お子様ランチならぬ「大人様ランチ」を皆さんでいただきました。味は勿論、盛り付けもおしゃれでクリスマスシーズンにぴったりの内容でした。

帰りにケーキを購入し、我が石鹸班にておやつタイムとしました。感染対策の中、買い物などはできませんでしたが、食の楽しみは十分に満喫した一日となりました。

(支援員：是枝 志津子)

「さくらキッチン」で食事





# 班旅行

## グループ実習班

9月4日、5日に長野県へ一泊旅行に行ってきた。

1日目は、学園を出発し、諏訪市荻野屋にて昼食をとり、諏訪湖見学。上高地ハイキングをしました。宿泊場所は長野県松本市にある「美ヶ原温泉翔峰」で、ウエルカムドリンク、温泉、宴会を楽しみました。

2日目は、生憎の雨でしたが、国宝松本城を見学。その後、味噌蔵「石井味噌」を見学しました。自慢の味噌をふんだんに使用した昼食に舌鼓を打ちました。年に一度の班旅行をみなさん楽しんでいました。

(支援員 末吉 武司)



松本城



味噌見学



上高地ハイキング

## 地域活動班

10月30日、31日、と班旅行に行ってきました。

1日目は金谷港からフェリーに乗船し、久里浜港へ。フェリーでは外に出て記念撮影。天候に恵まれ、気持ち良さそうな様子でした。

昼食後は、久里浜港周辺を散策、再度フェリーに乗船し、金谷港へ。宿は、亀の井ホテル鴨川に宿泊。大浴場で入浴して日頃の労を癒しました。

夕食はバイキングで、自分で好きな物を取り、笑顔で食事を楽しんでいました。

2日目は大多喜町にある「滝見苑けんこう村ごりやくの湯」へ行き、温泉に入り露天風呂を満喫してきました。

今年も楽しい思い出を作る事が出来ました。

(支援員 佐久間 雅也)



滝見苑けんこう村ごりやくの湯



金谷港

## 文化活動班

11月6日、7日に文化活動班は山梨県石和に班旅行へ行ってきました。

笛吹川フルーツ公園にて足湯に入り、ぶどうジュースを飲み、景色の良い所で集合写真を撮りました。

シャトレレーゼホテル石和では、アイスの食べ放題・ウエルカムドリンクがあり、笑顔でアイスやジュースを選んでいました。懐石料理にシャトレレーゼの選べるケーキ付きの夕食で皆さん食べきれないほどで楽しまれました。

桔梗屋信玄餅で、それぞれお土産を購入したりとニーズに合わせた旅行となりました。

日頃の労をねぎらい癒され、笑顔いっぱい旅行となりました。

(支援員 會津 みどり)



足湯でリラックス



笛吹川フルーツ公園





去る十二月十九日(金)クリスマス忘年会が昨年と同様『鴨川グランドホテル』にて開催されました。席に着くと、テーブルの上に置かれたトナカイのカチューシャや三角帽子を身に付け、タンバリンを手に持ち笑顔で明るい雰囲気の中始まりました。

理事長の挨拶後、利用者代表による挨拶による乾杯の言葉を合図にテーブルいっばいに並べられたチキンやローストビーフ、パスタ、エビフライ、ポテト、サンドイッチ、ケーキなどの様々なクリスマスメニューを美味しく頂きました。美味しい料理でお腹が満たされた所で各班による趣向を凝らしたトピックスの発表や職員による余興でクリスマスソングを歌い盛り上がりしました。サンタクロースからのプレゼント贈呈では皆さん笑みがこぼれていました。



サンタクロースからのプレゼント

今年もクリスマス忘年会を開催し、無事に終えることができた事を心から感謝致します。  
ご協力頂きました『鴨川グランドホテル』の関係者の皆様にもこの場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。  
(支援員 三神 颯人)

## 佐藤社労士による「ハラスメント研修」

去る10月16日、いすみ学園地域交流ホームを会場に全職員が対象の「ハラスメント研修」が開催されました。講師は、日頃から専門的な立場から様々なアドバイスをいただいている社会保険労務士の佐藤元明先生です。研修の内容は「働き方改革」「労働トラブルの激増」「パワハラ防止措置」「ハラスメントが起きると」「パワハラ防止の望ましい取り組み」「カスハラへの適切な対応は」の6つの項目に分けての、大変分かり易い内容でのお話しでした。パワハラのない健全な職場作りは利用者の快適な生活へと還元される事でしよう。佐藤先生ありがとうございました。

(サービス管理責任者 加茂 正和)



お食事タイム

## 東京都 支援力育成事業研修会

今年度より、東京都の「障害者支援施設等支援力育成派遣事業」として、毎月言語聴覚士(S.T)が来園し、口腔ケアや食事支援についてアドバイスをいただいています。

いすみ学園の高齢化に全体で向き合いたいという考えの元、S.Tを講師にして全体研修会を開催しました。内容は口腔ケアと食事支援の基本から、利用者の個別ニーズに合わせた支援方法まで、限られた時間の中で体験を交えながら様々な意見が交わされました。昨年度は誤嚥性肺炎による入院や通院が相次ぎました。これを少しでも減らし、皆さんが元気で過ごせるように活かしていきたいと思っています。

(支援主任 吉田 友希)



職員間で食事支援の実践

## 12/14(日) 池田恭平さん「いすみ健康マラソン」に挑戦

池田恭平さんは、4月の面会時ご家族様より走る事が好きというお話があり、隙間時間を活用して練習を重ね、初めてハーフマラソンに挑戦しました。当日は「いすみ健康マラソン」に参加し、ゴールではご家族様が待つておられ、再会と完走が重なった場面は非常に感動的なものとなりました。

私も同じくハーフマラソン初挑戦となり、感染症対策を徹底した中で実施できた事、利用者の皆さんの応援、田辺主任の伴走など、多くの支えにより走り切る事が出来ました。生憎の雨天と寒空の下でしたが、心温まる一日となりました。(支援員 奥野 貴成)



21kmを走り終えた足取りに寄り添うぬくもり



冬の雨に打たれて強さを刻む一歩



## 丸山陽さんの絵画 医療センターへ寄贈



絵：「いつも行く病院」

去る十一月十三日、いすみ医療センターに丸山陽さんの絵画を寄贈いたしました。医療センターは地域に密着した総合診療センターであると共に、学園にとっては最も身近な医療機関でもあります。また永らく学園の嘱託医も勤めて下さっており、内科集団検診では細部にわたって様々なアドバイスを受けています。当日は医療センター院長と事務長が丸山さんを出迎えて下さり、一緒に記念撮影をしていただきました。絵画は医療センターの建物を描写したもので、その筆致の温かさも相まってとても喜んでいただきました。これからも学園を支える医療機関として永らくお付き合いをしていきたいと考えています。

(支援課長 軽込 進一)



## 図書コーナー

「おばあちゃんがんばれた」を読んで

著書 村瀬孝生

認知症に対する見方が大きく変わりました。この本は老人施設「老宅所よりあい」での日常を描いたノンフィクションで、特別養護老人ホームでの勤務経験もある著者の村瀬孝生氏がお年寄りたちとの交流の中で感じた事を書いていきます。

印象的だったのは認知症のお年寄りたちが引き起こす出来事が、決して悲壮感漂うものではなく、ユーモラスで人間味のあるふれている所です。著者はお年寄りの行動を「ぼけ」として特別扱いせず、その人なりの感情や生活があることを丁寧に書いています。悪気なく困らせる姿も、憎めず、可愛く感じました。

「人間はぼけるものだ」と言葉が示すように認知症を「異常」ではなく、人間の営みの一部として捉える視点に新鮮に感じました。マニュアル通りにはいかなない介護現場での苦労や、実践的な知恵は介護に関わる人だけではなく、誰もが迎える「老い」について考えさせられました。感性を「ぼけ」に沿ってゆるめる事の重要性を感じました。悲しみや切なさの中にも笑いと温かさがありました。本を読んで認知症を通して、人間という命のありがたさを感じさせる本でした。

(支援員 金城 正直)



## 感謝録

次の皆様より多大なご寄付を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

(順不同・敬称略)

おかげさまで学園祭バザーは盛況のうちを終了いたしました。皆様の温かなご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

あわせて、協賛品をご提供くださいました業者様のご厚情にも深く御礼申し上げます。

### 〈寄附金〉

・伊藤晴子・カットサロン三上・千葉ノミ(株)・ウェルフェアラボかわさき  
・(有)石野薬局・いすみ郵便局長・太田洋・小林悟・竹内詠子・江澤徳子・實方悦子・万木区・ピア宮敷・(有)いたみや・(株)ビーアイエー・NPO法人みらい工房・しらぎく美容室・(株)新清ハイツ・清水文子

### 〈寄附物品〉

・(株)トイエイ柏事業所・(株)伊藤園茂原支店・リコージャパン(株)茂原営業所・(株)ナカカイ・やまじゅう海老屋・皆川会計事務所・矢澤千里・山本真史・松島弘美・川村優子・松平よしこ・金城正浩・前嶋有美・(株)エムール・江澤徳子・井田勝彦・ジブラルタ生命保険(株)・北山静香・古滝百子・千葉トヨタ(株)・大多喜店・吉野栄作・セカイエエナジーソリューション(株)・エール東日本(株)・茂原支店・ブルドックソース(株)・(株)メラマック千葉営業所・秋元美香・川名教子・(株)東基・八巻知恵美・小野一子

・ジャパンフーズ(株)・新藤千香子・相沢雅代・いすみ郵便局・大谷明子・佐藤宏次・朝日新聞店夷隅大原・(株)ビーアイエー・座間由美子・(株)秋葉商店

・北本三千代・ピア宮敷・片山弘恵・佐藤幸子・関百合子・細谷雅子・藤平俊幸・みどり産業(株)・コカ・コーラボ

トラーズジャパン(株)・松井美恵子・石井やよい・鶴岡由己・平野琳子・(株)小山商会・(株)西川・(有)源氏商店・おおぞね・金綱泰弘・三菱重工冷熱(株)・佐藤元明・久貝房子・入江亜紀子・小嶋智

穂・千葉県ヤクルト販売(株)・渋谷照子・斉藤みね子・田眞一・伊藤晴子・大山友紀・大和久正仁・市村陽子・君塚弘江・川西典子・(有)田辺印刷・堀口賢

二・平なおこ・波多野電気管理事務所・スイス商事(株)・(有)石野薬局・伴野ゆかり・竹内詠子・内山重浩・(有)田丸土

建・(有)岬サービス・(株)新清ハイツ・(有)松本設備工業・原井利明・関根真知子・せきぐち整骨院・いすみ農業協同組

合・(株)新環境設計・(株)大洋・(株)小山商会・千葉中央営業所・水谷勉

編集後記  
明けましておめでとうございます。年末年始はゆつくり過ごされましたでしょうか？今年度も残り三か月となりました。2026年も利用者並びに、職員一同精一杯精進してまいりますので、今後とも皆様の御支援・御協力の程、宜しく願います。

(鶴澤・末吉・土屋)

題字は 若月陽介 さんです。